



News Letter

ニュースレター

vol.02

2023
Autumn



ウィズライフの会通信

TOPICKS! 動物園にベビーカー増設

今年の夏は大変な猛暑でございましたが、日増しに秋が深まり、朝晩は肌寒さを感じることも多くなりました。お元気でお過ごしでしょうか。

この度、6月議会での自身の一般質問で取り上げた動物園のベビーカーについてですが、その後帯広畜産大学からのご寄付があり、一気に8台増設されました！正門入口入ってすぐ左側と南門入口も入って左側にございます。(車いす、シルバーカーもございます)また、10月14日には正門側に新しいビジターセンターもオープン致しました。

現在新しいキリン舎が施工中で、キリン舎の向かい側には今回の9月議会で可決された移動型トイレも新設予定です。

南門側



正門側にある
ベビーカー



ビジターセンター10/14オープン！
キリン舎の前は工事中で
少し見えにくくなっています



9月議会 レポート

ふじうら有希による
質疑等

9月議会(9月5日～9月29日)が開催されました。
一般質問、決算特別委員会等の内容を抜粋して
お伝え致します。(一部抜粋)



一般質問

潤いのある暮らしと地域をつくる

Q 市における文化芸術振興する基本的な考え方について伺う。また、障がい者アートへの取り組みは？

A 生涯学習部長 / 市民福祉部長

文化団体等が連携して開催する事業をはじめ、鑑賞・発表活動の場となる施設の管理などを通して、市民が多様な文化芸術活動に携われるよう取り組んでいく。また障害者アート団体等と連携し、障害の有無に関わらず楽しめるイベント情報を発信強化の考え。

幅広い年齢層や属性の方々への芸術活動支援で、文化芸術と人のつながりを促進し、心豊かな生活を維持出来るような取り組みを。

提言

市の情報発信の取り組みについて

Q 市の取り組みや政策の周知を担う広報活動は、まちづくりを進める上で重要な役割を果たすと考えるが、広報活動に対する市長の考え方を伺う。

A 米沢市長 様々なニーズに対応し改善し続け、時代に合わせた広報活動を展開し、市民の納得と共感を得るまちづくりを進める。

提言

市民の皆様へ、しっかりと伝わる広報を目指し積極的な広報活動への取り組みを！

決算特別委員会報告

意欲ある事業者による先進的で波及効果の高い事業への支援を行うことで、中心市街地における「いきいきとしたプレーヤー」を掘り起こす中心市街地づくり促進事業について質問。補助して終わりではなく、事業がブラッシュアップされ、更なる成長、進化へとつながっていくよう、継続してフォローを行っているとの事で様々な角度から支えて行って頂くよう要望致しました。



令和4年に設置されたQRコード付きの種名の表示板は、現地でスマートフォンからデジタルコンテンツの説明を見られるようになっております。また【アイヌ狩猟に触れるツアー】も野草園と動物園で行われており、観光客や市民の皆様へ是非とも緑ヶ丘公園界隈の魅力を知って頂けるように、市としての積極的な取り組みを要望いたしました。



レモネードスタンド開催いたしました

8月6日緑ヶ丘公園で三回目のレモネードスタンドが開催され、実行委員の菊池議員と佐々木議員と共に当日ボランティアで参加させて頂きました。レモネードスタンドはアメリカで始まった小児がんの活動です。今回は約19万円の寄付金を集めることが出来ました。



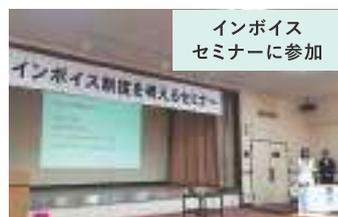
市議会からエアコンの設置を求めました

9月7日帯広市議会として、市内小中学校と義務教育学校、帯広南商業高校の普通教室(565教室)へのエアコン設置を求める緊急要望を行いました。個別の要望ではなく議会の総意として要望するのは今回が初めてとなります。すべての設置の予算は約30億程度となり米沢市長からは、国や全国市長会に対して予算措置をお願いして行くとの答弁がありました。子供たちのためにも一日でも早い設置が待たれます。



SNSでも活動を発信中!

日々の活動のご報告



インボイス
セミナーに参加



女性議員ネットワークに参加
知事選以来、池田まささんと再会



フードバレー
とち講演会
「北海道の物流の
現状と議題」を
受講



石川かおり議員と
会派女性議員でとちマルシェへ



第9回とち
イノベーション
プログラム
オープニングに
参加



会派視察で
川崎夢パークへ



第76回帯広平原祭りに参加



保護猫譲渡会へ



街頭演説



目のことなんでも相談と
体験会にて盲導犬体験

政策研究会のテーマが決定致しました

議会政策研究会は、より効果的な政策の実現を目指し、議員の提案によるテーマで、地方政策立案を目指しています。今回は各会派から提案された6項目の中から、立憲民主市民連合が提案した「帯広の子ども全力応援条例」が選ばれました。条例の制定に向けて今後、検討チームを立ち上げ具体的な検討を進めていきます。



プレゼンの
資料です!

市民意見交換会のお知らせ

帯広市では、市民の皆様から市政に対する幅広いご意見をお聴きする、市民意見交換会を開催しております。申し込みは不要で、どなたでも参加頂けますので、当日直接会場にお越し下さい。皆様のご参加をお待ちしております。テーマは「防災・減災」「町内会」「学校給食」「除雪」となります。

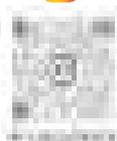
日時: 11月11日(土) 13時~14時半
場所: とちプラザ4階 401講習室ほか



帯広市議会議員 **ふじうら有希**



〒080-0847 帯広市公園東町3-10-6
☎ 090-7714-1395 ☎ 0155-21-8105
✉ fuji.bluegreen@gmail.com



気づいたこと、
質問、疑問、お悩みなどお気軽に
お問い合わせ下さい。

Profile

1967年 足寄町生まれ。帯広第四中学校、柏葉高校、
武蔵野美術短大卒業、元靴のフリーデザイナー。
2019年 帯広にUターン。

